

令和2年度 年間指導計画を見直す際の参考資料

小学校 第1学年 「算数（大日本図書）」

95時間（70%）

週	指導事項	単元名	小単元名	時間数	留意点
1 ・ 2	A (1) ア (7) (4) (9) (エ) (9) イ (7)	1 10までのかず	なかまあつめ、くらべよう	2	・「なかまをみつけましょう」と「みんなのぶんはありますか」を合わせて扱う。
			①5までのかず	3	
			②10までのかず	4	
			③かずをさがそう	1	・新型コロナウイルス感染症に留意し、場合によっては、家庭学習にする。
			④0というかず	1	・次時の「おおきさくらべ」と併せて学習する。
			⑤おおきさくらべ	1	
3	A (1) ア (4) イ (7) B (1) ア (7)	2. なんばんめ 1時間	①なんばんめ	1	・生活の中で意図的に利用する機会を設ける。
4 5	A (1) ア (エ) A (2) ア (7) (4) (9) イ (7)	3. いくつといくつ 6時間	①いくつといくつ	5	・ブロックなどを操作する時間を確保する。
			②10をつくろう	1	・実態に応じて、前時の10の構成と併せて学習をする。
6	A (2) ア (7) (4) (9) イ (7)	4. あわせていくつふえるといくつ 6時間	①あわせていくつ	3	・ブロックなどを操作する時間を確保する。
			②ふえるといくつ	3	・ブロックなどを操作する時間を確保する。
			③たしざんカード	1	・実態に応じて、カードの使い方を授業で扱い、家庭学習でも利用できるようにする。
			④0のたしざん	1	・実態に応じて、「あわせていくつ」や「ふえるといくつ」の中で扱う。
7	A (1) ア (エ) A (2) ア (7) (4) (9) イ (7)	5. のこりはいくつちがいはいくつ 10時間	①のこりはいくつ	3	・ブロックなどを操作する時間を確保する。
			②0のひきざん	1	・実態に応じて、「のこりはいくつ」の中で扱う。
			③ちがいはいくつ	3	・ブロックなどを操作する時間を確保する。
			④ひきざんカード	1	・実態に応じて、カードの使い方を授業で扱い、家庭学習でも利用できるようにする。
			⑤たしざんかな、ひきざんかな	1	
			⑥たしかめもんだい	1	
8	A (1) ア (7) (4) ア (9) イ (7)	6. かずしらべ 2時間	①かずしらべ	2	
9	A (1) ア (7) (4) (9) (エ) (4) (キ) (9) イ (7) A (2) ア (エ) イ (7)	7. 10よりおおきいかず 7時間	①20までのかず	3	・具体物を用いながら、10のまとまりを意識できるようにする。
			②かずのせん	1	
			③20よりおおきい かず	1	
			④たしざんとひきざん	1	
			⑤たしかめもんだい	1	
C (2) ア (7) イ (7)	8. なんじなんじはん 1時間	①じこくのよみかた、あらわしかた	1	・生活の中で意図的に利用する機会を設ける。	
A (1) ア (エ) A (2) ア (7) (4) (9) (エ) イ (7)	9. 3つのかずのけいさん 6時間	①3つのかずのけいさん	3	・ブロックなどを操作する時間を確保する。	
		②もんだいづくり	1		
		③くばりかた	1		
		④たしかめもんだい	1		

11	C (1) ア (7) (4) イ (7)	10. ながさくらべとひろさくらべ	①ながさくらべ	3	・実際に長さを比べる活動を行う。 ・新型コロナウイルス感染症に留意し、場合によっては、時期をずらす。 ・新型コロナウイルス感染症に留意し、場合によっては、時期をずらす。	
			②ひろさくらべ			
12	A (1) ア (5) A (2) ア (7) (4) ア (9) イ (7)	11. たしざんカードひきざんカード	①たしざんカード ひきざんカード	1	・実態に応じて、カードの使い方を授業で扱い、家庭学習でも利用できるようにする。	
			②たしざん			4
			③たしざんカード			
12	A (1) ア (5) A (2) ア (7) (4) ア (9) イ (7)	12. たしざん	①たしざん	4	・「よみとるちからをのぼそう」も併せて学習する。	
			②たしざんカード			1
			③たしかめもんだい			1
13	C (1) ア (7) (4) イ (7)	13. かさくらべ	①かさくらべ	1	・新型コロナウイルス感染症に留意し、場合によっては、時期をずらす。	
14	A (1) ア (5) A (2) ア (7) (4) ア (9) イ (7)	14. ひきざん	①ひきざん	4	・「よみとるちからをのぼそう」も併せて学習する。	
			②ひきざんカード			1
			たしかめもんだい			2
15	B (1) ア (7) (4) イ (7)	15. いろいろな かたち	①かたちづくり	1	・具体物を実際に扱い、ものの形に着目できるようにする。 ・新型コロナウイルス感染症に留意し、場合によっては、時期をずらす。	
			②はこのかたち			1
			③めんのかたち			1
16	A (1) ア (7) (4) ア (9) (5) ア (4) (4) ア (5) (4) イ (7) A (2) ア (5) イ (7)	16. 大きな かず	①100までのかず	4	・10のまとまりをつくる活動を扱う。	
			②100までのかずの ならびかた			1
			③100より大きいかず			1
			④かずのせん			1
			⑤たしざんとひきざん			2
			⑥かずのみかた			1
			⑦たしかめもんだい			1
17	C (2) ア (7) イ (7)	17. なんじなんぷん	①じこくのよみかた、あらわしかた	2	・「8. なんじなんじはん」と関連させて扱う。 ・生活の中で意図的に利用する機会を設け	
20	A (2) ア (7) (4) イ (7)	18. ずをつかってか んがえよう	①ずをつかってか んがえよう	4		
			②たしかめもんだい			1
21	B (1) ア (7) (4) イ (7)	19. かたちづくり	①いろいろならべ	1	・色板や数え棒を使った活動は、使い方や動機付けを授業で扱い、家庭学習でもじっくり取り組めるようにする。	
			②かぞえぼうならべ			1

※時間数の精選方法（例）

- 授業中は学習の動機付けや考えを全体で交流して学びを深める活動に重点をおきます。
 - ・授業中は学習の見通しをもって問題解決を行うことで、単元、単位時間の授業を充実させます。問題練習や活動時間を授業中十分に確保できない場合は、学校生活や家庭学習も利用します。
- 活動の機会をつくる。
 - ・第1学年では、ブロック、模型時計、色板などを操作する中で、気付きを促したり、理解を深めたりすることが大切です。扱う内容に軽重をつけることにより、ねらいを明確にした活動の機会を重視するとともに、日常生活の中でも繰り返し活用できるように促します。
- 指導内容に基づき、授業中に扱う考えや活動を精選します。